

2020年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」応募要項

1 目的

小学生の皆さん、「手紙の書き方体験授業」をはじめとしたさまざまな場面で実際にやりとりした心温まるはがきのやりとりを発表する経験を通じて、伝える力やコミュニケーション力を高めることを目的とします。

2 主催など

(1) 主催
日本郵便株式会社

(2) 後援（予定）
総務省、文部科学省、全国連合小学校長会、日本私立小学校連合会および全国特別支援学校長会

3 応募期間

2020年8月17日（月）から同年10月15日（木）まで（当日消印有効）

4 日程・会場

(1) 日程：2021年1月24日（日）
(2) 会場：JPタワー ホール&カンファレンス
〒100-7004 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー・KITTE 4階

5 テーマ

「大切な相手」を思い浮かべて、伝えたい気持ちをかいて、おたよりで交換しよう！

6 主なやりとりの例

- ・日常生活の中で、仲の良い友達や遠くに住んでいる祖父母、転校した友達など「大切な相手を思い浮かべ、普段は言葉にしてこなかった感謝の気持ちなどを伝えるやりとり
- ・日常生活の中で、お世話になっている学校の先生や習い事の先生など「自分を見守ってくれている相手」などに対して、自分の夢や目標、更なる成長を目指す気持ちを伝えるやりとり

7 応募資格

小学校1～6年生

8 応募区分

- (1) 低学年の部（小学1年生、2年生）
(2) 中学年の部（小学3年生、4年生）
(3) 高学年の部（小学5年生、6年生）

9 応募ブロック

全国を5ブロックに分け、最終的に応募区分別、ブロック別に最優秀作品を15作品選出します。ただし、各ブロックの応募数に大きなバラツキがあった場合は、審査に入る前に、各ブロックの応募数がほぼ同じになるように、各ブロック数およびその所属の再区分を行います。

＜参考：2019年度のブロック分け＞

- (1) Aブロック：北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・栃木・群馬・千葉・新潟・長野・石川・富山・福井
(2) Bブロック：埼玉・東京・山梨

- (3) C ブロック：神奈川・静岡
- (4) D ブロック：岐阜・愛知・三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良
- (5) E ブロック：和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知
- (6) F ブロック：福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

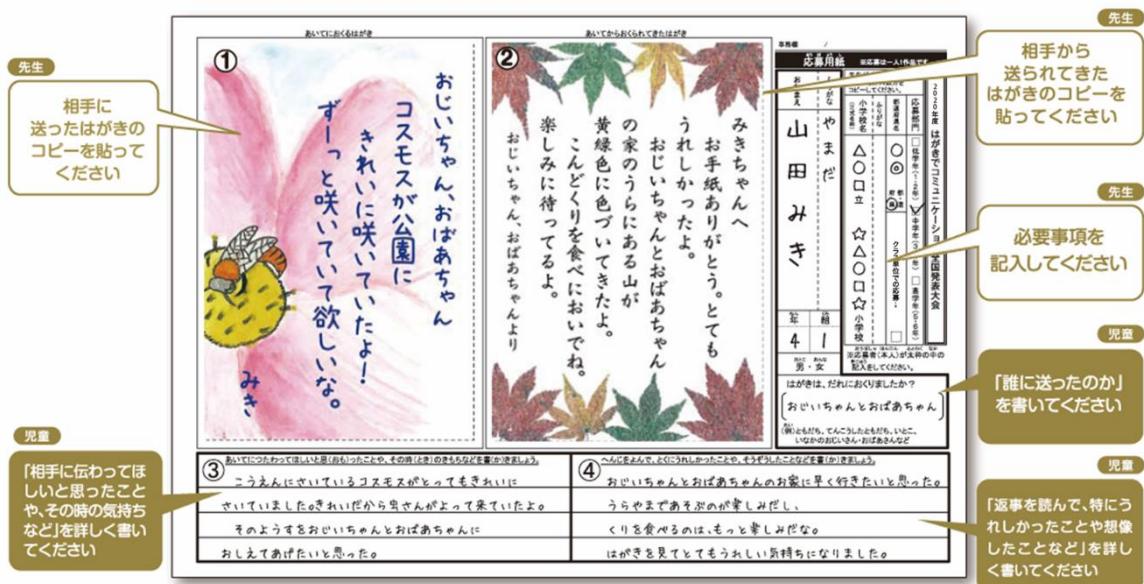
10 応募方法

作品は、学校で取りまとめて応募してください（1名からでも応募可能です）。

【応募される方】

- (1) 応募用紙（別添1）に必要事項を記入します。
- (2) 送ったはがき（コピーでも可）を応募用紙①の部分に貼り、「はがきを送ったときの気持ち」を③に書きます。
- (3) 相手からもらったはがき（コピーで可）を応募用紙②の部分に貼り、「はがきをもらったときの気持ち」を④に書きます。
- (4) できあがった応募用紙を所属の学校の先生に提出します。

■応募用紙の記載例



【所属学校の先生】

- (1) 応募者から提出された応募用紙を取りまとめ、団体取りまとめ用紙（別添2）に必要事項を記入します。
- (2) 団体取りまとめ用紙および応募用紙はコピーして控えとして手元に残してください。
- (3) 取りまとめものを封筒などに入れ、項番11の応募先に送付します。
※団体取りまとめ用紙がなかったり、記入内容に漏れがあったりすると、参加賞の発送ができませんので、必要事項を全て記入してください。

11 応募先

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目 22-1

2020年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」事務局

12 審査基準

- (1) 送ったはがきは、応募テーマを踏まえ、絵や文章などにより伝えたいことが表現されているか。

- (2) 「はがきを送ったときの気持ち」は、「はがきを送って、相手に伝えたかったことは何か」という観点から、送ったときの気持ちが十分に表現されているか。
- (3) 「はがきをもらったときの気持ち」は、相手から送られてきたはがきをもらったときの気持ちや感動が十分に表現されているか。
- (4) はがきのやりとり全体として創意工夫があり、表現力に優れているものか。

13 応募に当たって

(1) 形式

やりとりには、はがきを用いてください。

【サイズなど】

- 大きさ：縦 14.0～15.4 cm × 横 9.0～10.7 cm
- 重 さ：2～6g
- 材 質：紙

※日本郵便株式会社発行の郵便はがき（第二種郵便物）はこの条件を満たしています。

(2) 作品

- ・相手に送るはがきは、本人の創作で未発表のものに限ります。
- ・個人間での郵便のやりとりに限ります（友達、父母、祖父母、お世話になった人など）。
- ・相手に送る前（ポストに投函する前）に、はがきをコピーしてください。
- ・表現方法は、絵、文字、写真（写真は自分で撮ったもの）など自由とします。
なお、表現方法の違いが審査に影響することはありません。
- ・テーマにある「大切な人」とは、手紙のやりとりなどを行う際に現実に存在している人物とし、キャラクターなど空想上の人物は対象外とします。

(3) 著作権など

- ・著作権などによる争議が生じた場合、日本郵便株式会社は一切の責任を負いません。
また、著作権などの侵害に抵触する恐れのあるものは応募を受け付けません。
なお、本人の創作でないと認められた場合には、入賞を取り消す場合があります。
- ・応募作品の諸権利は、日本郵便株式会社に帰属します。

(4) その他

- ・応募点数は、1人1点とします。
- ・作品の返却はしません。

14 各賞および各賞の審査基準（予定）

賞	各賞の審査基準
総務大臣賞	はがきのやりとりから生まれる、送り手と受け手との交流の大切さを実感できる作品
文部科学大臣賞	はがきのやりとりを通じて、伝える力やコミュニケーション力、表現力を実感できる作品
日本郵便社長賞	はがきのやりとりによって生まれる、心と心の触れ合いが実感できる作品
ブロック最優秀賞	「項番 12 審査基準」を満たしている、特に優秀な作品
ブロック優秀賞	「項番 12 審査基準」を満たしている、優秀な作品
審査員特別賞	文章やイラストがユーモアのある表現だったり、日常の素朴な出来事や素直な気持ちを伝えあつたりしている作品

※上表のほか、応募された方全員に参加賞を進呈します。

15 個人情報

本発表大会にご応募いただきました皆さまの個人情報は、厳重に管理し、次の目的で使用させていただきます。

- 入賞者および入賞した事実の公表
 - 賞品などの発送
 - 報道機関を含めた関係者への情報提供
 - 日本郵便株式会社主催の手紙振興イベント・コンクールのご案内
 - 日本郵便株式会社作成の小学校などに配布する手紙に関する教材やご案内など
- 使用に当たって、作品のほか、応募用紙に記載された氏名、都道府県名、学校名、学年などを掲載させていただきますので、あらかじめご承諾の上、ご応募ください。

その他、個人情報の取り扱いについては、日本郵便株式会社 Web サイトをご覧ください。

<https://www.post.japanpost.jp/privacy.html>

【お問い合わせ先】

<2020年5月31日（日）まで>

手紙授業支援事務局

電話：03-3555-0995

受付時間：平日 10:00 から 18:00 まで

<2020年6月1日（月）から>

2020年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」事務局

電話：03-3555-8239

受付時間：平日 10:00 から 18:00 まで

(8/13~8/14 および 12/29~1/4 を除く)